

平成 23 年 10 月 18 日

第 3 回 日本醸造学会若手シンポジウムについての報告

第 1 回を東京大学近くの太栄館で開催して以来、日本醸造学会若手シンポジウムも無事に第 3 回目を迎えることが出来ました。本年は昨年と同様、醸造学会本会から引き続いてスカイホールで開催し、総勢 74 名の方にご参加をいただきました。また、ポスター発表も受賞ポスターとして発表いただいた、奥田博士、磯谷博士のポスターを入れて 21 題のご発表をいただきました。年々参加者が増えておりますことを大変ありがとうございます。当所から、若手シンポジウムでは単なる学術的な発表だけでなく、醸造産業の国際化に向けた取組や、地域産業の振興に向けた取組などの活動につきましても、ご発表をいただきたいと思っております。

今後の醸造学、醸造研究、そして醸造産業の発展を支えるのは若い方々の「勢い」であると思います。回を重ねるごとに「勢い」のある会になっておりますことは皆様のおかげであると思います。また、今回の総会で新たな委員長として月桂冠株式会社の堤 浩子さんが選出されました。堤運営委員長の元、若手の会がこれまでより一層盛り上がりますように、皆様のご協力をお願いいたします。若手の会の中から、次世代の醸造研究を担う方が育ってくることを切に願うと共に、私もその一人になりたいと思っております。

日本醸造学会若手の会
運営委員長 岩下 和裕

第 3 回 日本醸造学会若手シンポジウム概要

日時： 平成 23 年 10 月 5 日（水）・6 日（木）

場所： 北とぴあ スカイホール(14F) （交流会は天覧の間）

総参加者数： 74 名

ポスター発表代数： 21 題*

特別講演： 5 題*

* 詳細な演題や演者等は要旨集を参照

醸造学会若手の会 醸造文化賞 石川雅之氏

ベストポスター賞

ベストベーシックサイエンス賞

清酒酵母の G1 期進行促進と高エタノール発酵性

酒類総合研究所 渡辺 大輔 氏

ベストイノベーション賞

酒粕に含まれるバイオサーファクタントの構造と性質

大関株式会社 総合研究所 菅野 洋一朗 氏

ベストポスター賞 (学生の部) *

ベストベーシックサイエンス賞

ヒストン制御関連遺伝子破壊株の醸造上の特性について

広島大学院・先端研 河内 護之 氏

ベストイノベーション賞

産業廃油処理に有用な微生物の探索と選抜株を用いた実証試験

京大院農・応用生命 前川 祥太郎 氏

*本年度はポスターエントリー多数のため学生の部を設けました。

交流会後の様子



平成 23 年 10 月 5 日 北とぴあ天覧の間にて